

令和5年度

弟子屈町の教育



— 弟子屈町教育委員会 —

— 目 次 —

1.	弟子屈町民憲章	1
2.	地名の由来	1
3.	弟子屈町の地勢	1
4.	弟子屈町教育目標	2
5.	弟子屈町教育施設の沿革	3～5
6.	弟子屈町教育委員会委員構成	6
7.	弟子屈町教育委員会事務局構成	7
8.	令和5年度教育行政執行方針	8～11
9.	令和5年度の教育テーマ	12
10.	学校教育施設	13～17
11.	社会教育施設	18～25
12.	教育予算	26～30
13.	児童生徒数の推移	31
14.	文化財	32
15.	審議会等	33
16.	教育関係機関団体	33
17.	主な団体構成	34
18.	弟子屈町教育の特徴	35
19.	教育関係施設位置図	36～37

1. 弟子屈町民憲章

弟子屈町民憲章（昭和51年7月20日制定）

前 文

わたしたちは、美しい摩周湖と、すばらしい大自然のなかに輝かしい未来を見つめる弟子屈の町民です。

わたしたちは、祖先の築いた開拓の偉業をうけつぎ、責任と誇りをもって、明るく住みよい郷土を建設するために、この憲章を定めます。

本 文

- 1 元気で働き、産業を高め、豊かなまちをつくりましょう。
- 2 きまりを守り、明るく楽しいまちをつくりましょう。
- 3 すぐれた自然を大切に、美しい観光のまちをつくりましょう。
- 4 たがいになかよくたすけ合い、しあわせなまちをつくりましょう。
- 5 みんなで学び、文化の香り高い平和なまちをつくりましょう。

2. 地名の由来

アイヌ語の岩盤という意味「テシカ」と土という意の「ガ」から成り立つ。「岩盤の上」という語源は、その昔アイヌの人たちが釧路川で魚を採集していた時、現在の市街地付近の川床には岩盤が多くて魚網を仕掛けるための杭を打ち込むことが出来ない、「岩盤の上だ！」と嘆いたことに由来すると言われる。また他説では、「テシ」の意味は築（やな＝河川で魚を捕るための仕掛け）であるが、地名に残るテシは、天然の築のような姿の岩盤とある。

いずれも岩盤の上、築のような岩盤の上という所を表わすアイヌ語が町名となったようだ。

3. 弟子屈町の地勢

- ・位 置 東経144度13分～36分
北緯 43度23分～42分の地点
- ・広 さ 東西28.8km、南北31.0km、面積 774.33km²
- ・地 勢 千島火山帯に属する本町は、世界有数の規模を誇る屈斜路カルデラと、その東側の摩周カルデラの山麓を含み、その中央を屈斜路湖から発した釧路川が貫き、火山活動によって生じる原始的景観、温泉などに恵まれた風光明媚な土地柄は、まさに国立公園の名に恥じない地域である。地勢はおおむね起伏の多い波状丘陵地にあって平坦な土地は少ないが、山林が約70%を占めるため、森と湖と火山の絶妙な景観を醸し出している。
- ・地目面積 国有地湖沼等521.28km²[67.32%]、畑92.84km²[11.99%]、山地62.78km²[8.11%]、原野53.49km²[6.90%]、牧場31.74km²[4.10%]、雑種地7.11km²[0.92%]、宅地5.09km²[0.66%]
- ・阿寒摩周国立公園面積[環境省]（昭和9年12月指定、平成29年8月8日名称変更）
特別地域72,863ha（うち弟子屈町37,986ha[52.1%]）
特別保護地区 10,460ha（3,859ha[36.9%]）
第1種 20,718ha（12,996ha[62.7%]）
第2種 24,299ha（9,693ha[39.9%]）
第3種 17,386ha（11,438ha[65.8%]）
普通地域18,550ha（内弟子屈町12,754ha[68.8%]）
合 計91,413ha（内弟子屈町50,740ha[56.0%]）
- ・湖 沼[令和3年版理科年表]
摩周湖 周囲20km・面積19.2km²・深さ211.4m・透明度28.0m
屈斜路湖 周囲57km・面積79.5km²・深さ117.5m・透明度 6.0m
- ・気 象[気象庁ホームページ]（川湯及び弟子屈の極値・統計期間1977年～2021年）
日最高気温値＝川湯+36.0℃（2019年5/26）・弟子屈+35.7℃（2019年5/26）
日最低気温値＝川湯-34.0℃（1978年2/25）・弟子屈-26.7℃（2019年2/9）
日降水最多値＝川湯140mm（1992年9/11）・弟子屈152mm（1992年9/11）

4. 弟子屈町の教育目標（弟子屈町教育のめざす姿）

学校、家庭、地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む

- 体力を増進し、心身ともに健康で豊かな生活を築く人
- 郷土を愛し、進んでふるさとの文化を創る人
- 自然と調和した活力と潤いにあふれた郷土づくりにつとめる人
- 働くことに誇りをもち、よりよい家庭や社会の建設につとめる人
- 生涯にわたって自ら学びつづける人

○5つの教育目標（町民の望ましい姿・教育目標の内容）

1 体力を増進し、心身ともに健康で豊かな生活を築く人	
[町民の望ましい姿] ○適度なスポーツを楽しむ生活 ○規則正しい生活 ○対話がある家庭 ○余暇を利用した家庭生活 ○地域ぐるみの子育ての推進	[教育目標の内容] ・生命を尊重し、自発的な健康づくりを推進する ・家族が協力して明るい家庭づくりに努める ・地域ぐるみで心豊かに、たくましく生きる人を育む
2 郷土を愛し、進んでふるさとの文化を創る人	
[町民の望ましい姿] ○郷土文化を基底した郷土愛 ○郷土の文化、伝統などの積極的伝承 ○情操豊かな潤いのある文化生活 ○積極的な文化活動の日常化	[教育目標の内容] ・郷土の輝かしい伝統や美しい自然を通して、郷土愛を育み、進んで郷土文化の創造に努める ・地域社会と学校が連携し、郷土の文化、伝統、歴史などの伝承に積極的に努める ・進んで芸術・文化に親しみ、情操豊かな潤いのある生活の構築に努める
3 自然と調和した活力と潤いにあふれた郷土づくりにつとめる人	
[町民の望ましい姿] ○地域の特性を活かした産業振興 ○豊かな自然、地域資源の有効活用 ○豊かな自然環境の保全 ○自然と人間との共生	[教育目標の内容] ・豊かな自然地域資源を有効に活用し、活力と潤いにあふれた地域産業の振興につとめる ・豊かな自然環境の保全と自然資源開発、地域資源活用等との調和に努める
4 働くことに誇りをもち、よりよい家庭や社会の建設につとめる人	
[町民の望ましい姿] ○仕事に対する誇り ○勤労意欲と感謝 ○明るい円満な家庭 ○地域活動への参加 ○連帯感にあふれる社会づくり ○豊かな町づくりに貢献	[教育目標の内容] ・仕事に誇りと意欲を持ち、活力ある豊かな町づくりに貢献する ・親子の絆を深め、教育の原点である明るい円満な家庭づくりに努める ・地域社会の連帯感を深め、互いに支え合い、豊かで幸福な生活を営む者枚の実現に努める
5 生涯にわたって自ら学びつづける人	
[町民の望ましい姿] ○余暇の善用 ○学習機会の積極的な活用 ○主体的に学ぶ生活 ○地域人材の有効活用	[教育目標の内容] ・いつでも、どこでも、だれでも自由に学習機会を選択して学べることのできる生涯学習社会の実現に努める ・地域社会が一体となった学習活動の展開に努める ・目的意識を持ち、主体的に学ぶ教育の推進に努める

5. 弟子屈町教育施設等の沿革

年	主な沿革
明治33(1900)年	弟子屈簡易教育所開設(児童数37名)
明治36(1903)年	弟子屈外1村戸長役場開設
明治37(1904)年	弟子屈尋常小学校開設・奥春別教授場開設
明治39(1906)年	屈斜路簡易教育所開設・奥春別簡易教育所開設
大正元(1912)年	美留和簡易教育所開設
大正3(1914)年	美留和簡易教育所が美留和尋常小学校に昇格・尾札部簡易教育所開設
大正4(1915)年	尾札部簡易教育所が尾札部尋常小学校に昇格
大正5(1916)年	屈斜路簡易教育所が屈斜路尋常小学校に昇格
大正8(1919)年	弟子屈尋常小学校所属熊牛原野特別教授場開設・弟子屈尋常小学校所属奥春別特別教授場開設
大正10(1921)年	屈斜路尋常小学校札友内特別教授場開設
大正12(1923)年	北海道2級町村制施行、弟子屈村と称す
昭和2(1927)年	屈斜路尋常小学校川湯特別教授場開設
昭和4(1929)年	熊牛原野特別教授場が昭栄尋常小学校に昇格
昭和5(1930)年	札友内特別教授場が札友内尋常小学校に昇格・奥春別特別教授場が奥春別尋常小学校に昇格・川湯特別教授場が川湯尋常小学校に昇格
昭和7(1932)年	尾札部・屈斜路両尋常小学校を合併し和琴尋常小学校開設・弟子屈尋常小学校所属仁多特別教授場開設
昭和8(1933)年	和琴尋常高等小学校開校・川湯尋常高等小学校開校
昭和9(1934)年	仁多特別教授場が仁多尋常小学校に昇格
昭和13(1938)年	弟子屈尋常小学校所属東仁多特別教授場開設
昭和15(1940)年	弟子屈尋常小学校所属最栄利別特別教授場開設
昭和16(1941)年	美留和尋常小学校を美留和国民学校に改称
昭和18(1943)年	北海道1級町村制施行・美留和国民学校開校
昭和22(1947)年	各小学校村立から町立開校・和琴中学校開校・弟子屈中学校開校・川湯中学校設置
昭和23(1948)年	標茶農業高等学校弟子屈分校として定時制高等学校設置
昭和24(1949)年	川湯駅前小学校が川湯小学校の分校として開校・国設美羅尾スキー場開設
昭和25(1950)年	町営川湯ヌプスキー場開設
昭和26(1951)年	町立北海道弟子屈高等学校として独立・和琴ミンミンゼミ国の天然記念物指定
昭和27(1952)年	町立北海道弟子屈高等学校の川湯分教室を川湯中に開設
昭和29(1954)年	弟子屈小学校から最栄利別校が分離し最栄利別小学校開校
昭和31(1956)年	和琴博物館開館・第3種公認町営陸上競技場完成・美留和第2小学校開校
昭和34(1959)年	町営球場完成
昭和37(1962)年	弟子屈高等学校全日制課程開設定時制昼間家庭科新設・弟子屈青年の家設置(弟子屈町ほか8町村)・町営水上競技場完成
昭和39(1964)年	北海道立弟子屈高等学校設置
昭和40(1965)年	弟子屈高等学校家政科廃止
昭和41(1966)年	弟子屈町公民館完成開館
昭和43(1968)年	弟子屈中学校増改築落成
昭和44(1969)年	和琴小学校校舎改築完成・町営スケートリンク開設(下当別・子供の広場)
昭和45(1970)年	弟子屈小学校増築落成
昭和46(1971)年	和琴中学校増改築落成・最栄利別小学校閉校(弟小に統合)・弟子屈高等学校の商業科廃止
昭和47(1972)年	札友内小学校閉校(弟小に統合)
昭和48(1973)年	弟子屈町学校給食センター操業開始・弟子屈町青少年会館落成・玉川大学農学部屈斜路実習農場設置
昭和49(1974)年	川湯小学校増築落成
昭和51(1976)年	弟子屈町役場全焼で弟子屈町公民館が役場代替施設・川湯小学校開校50周年記念式
昭和52(1977)年	更科源蔵文学碑建立除幕・木下春影句碑除幕・弟子屈小学校普通教室増築(2教室2階建)・川湯駅前小学校開校30周年記念式
昭和53(1978)年	弟子屈中学校開校30周年記念式
昭和54(1979)年	奥春別小学校特別教室増築(音楽室・美術室)・昭栄小学校開校60周年記念式

年	主な沿革
昭和55(1980)年	町民テニスコート落成・学校開放事業開始・永山在兼氏の顕彰碑除幕式・弟子屈小学校体育館増築及び改修完成・弟子屈小学校開校80周年記念式・昭栄小プール設置
昭和56(1981)年	川湯屋内温水プール落成・北海道立弟子屈高等学校開校30周年記念式
昭和57(1982)年	屈斜路コタンアイヌ民俗資料館落成・和琴小学校開校50周年記念式及び開校之碑建立・美留和小学校開校70周年記念式
昭和59(1984)年	弟子屈中学校校舎床玄閣改修完成・奥春別小学校屋内体育館増改築落成・奥春別小学校80周年記念式典・弟子屈高等学校定時制課程募集停止
昭和60(1985)年	釧路圏摩周観光文化センター及び摩周運動公園落成
昭和61(1986)年	和琴中学校閉校(弟中に統合)・和琴中学校舎を和琴小学校に転用・国設美羅尾スキー場が民営化・和琴小学校体育館完成落成記念式
昭和62(1987)年	昭栄小学校改築落成・弟子屈高校定時制課程開課・川湯小学校開校60周年記念式・川湯駅前小学校開校40周年記念式
昭和63(1988)年	北海道立弟子屈高等学校全面改築落成・昭栄小学校開校70周年記念式・美留和小学校校舎体育館完成・弟子屈町図書館開館・美留和小学校校舎・体育館落成式
平成元(1989)年	管理課に学校教育指導室設置(金行功初代室長)・美留和小学校全面改築落成・川湯屋内ゲートボール場落成
平成2(1990)年	弟子屈小学校開校90周年記念式・町文化協会創立50周年記念式・仁多小学校開校60周年記念式・町民テニスコート完成・鹿児島県東市来町(現日置市)との姉妹都市中学生交流事業開始
平成3(1991)年	川湯駅前小学校閉校・更科源蔵原野樹記念碑建立
平成4(1992)年	川湯中学校全面改築落成及び開校45周年記念式・摩周ヶ丘パークゴルフ完成・町営スピードスケート場完成
平成5(1993)年	奥春別小学校校舎大規模改修完成・当別河川敷パークゴルフ場完成
平成6(1994)年	仁多小学校閉校・奥春別小学校開校90周年記念式・川湯温泉パークゴルフ場完成
平成7(1995)年	弟子屈中学校校舎大改修完成・弟子屈町図書館移転(NTT施設)
平成8(1996)年	川湯小学校全面改築落成及び開校70周年記念式・泉パークゴルフ場完成・泉ソフトボール場完成・学校法人弟子屈学園立正館幼稚園設立・学校法人弟子屈学園立正館幼稚園を摩周丘幼稚園に改名
平成9(1997)年	川湯中学校開校50周年記念式・弟子屈中学校開校50周年記念式
平成10(1998)年	弟子屈高等学校開校50周年記念式・和琴小学校トイレ簡易水洗化工事完成
平成11(1999)年	弟子屈小学校校舎及び屋体完成
平成12(2000)年	弟子屈小学校新グラウンド完成・弟子屈小学校校舎体育館落成及び開校100周年記念式
平成14(2002)年	美留和小学校開90周年記念式・和琴小学校開校70周年記念式
平成15(2003)年	行政改革で町営弟子屈プール休止・弟子屈町100周年記念・屈斜路湖マリゴケ個体簡易調査実施・川湯小学校のハルニレ北海道の保護樹木に指定
平成16(2004)年	奥春別小学校開校100周年記念式
平成18(2006)年	道教委「新しい高校教育に関する指針(素案)」に対する弟子屈高校存続に向けた要請行動を町及び町議等で実施・同存続町民署名5,145名を道教委に提出
平成19(2007)年	弟子屈町郷土資料収蔵庫「てしかがの蔵」事務所開設・更科源蔵顕彰碑「原野の樹」移転除幕式・更科源蔵文学資料館開館(釧路圏摩周観光文化センター)
平成20(2008)年	川湯屋内温水プールアスベスト除去工事で一時休館・ピラオスキー場閉鎖
平成21(2009)年	自動体外式除細動器配置・教師用パソコン・教育用パソコン・電子黒板・各種校用備品の整備・川湯中学校屋根改修防水工事・生涯学習バス新規導入・学校給食センター各種備品購入
平成22(2010)年	公民館役場庁舎耐震化改修工事・弟子屈中学校特設テニスコート設置・弟子屈中学校外構等工事・弟子屈中学校太陽光発電施設工事・鎌田ケイ子社会教育委員全国社会教育委員連合会表彰受賞
平成23(2011)年	小中学校図書大量購入・てしかがの蔵改修・図書館クラウド方式システム更新・文学資料館展示用備品購入・図書館図書大量購入・学校給食センター配送車1台購入(更新)・弟子屈中学校新校舎体育館落成記念式典祝賀会・新学校給食センター完成
平成24(2012)年	ALT2人配置・図書館電子システム更新・弟子屈町青少年会館外壁改修工事・川湯屋内温水プール妻壁面補修工事・公民館トイレ改修工事・美留和小学校開校100周年記念式典
平成25(2013)年	奥春別小学校耐震化非構造部材工事・和琴小学校耐震化非構造部材工事・スクールバス1台導入(更新)・郷土学習副読本人物編「大鵬物語」発刊
平成26(2014)年	昭栄小学校閉校式開催(11月)・第1回公民館まつり及びミニコンサート開催・土曜授業和琴小学校で開始・「弟子屈町教育振興計画」樹立・学校給食費の値上げ・栄養教諭制度導入・川湯屋内温水プールトップライト改修工事

	主な沿革
平成27(2015)年	昭栄小学校閉校(弟小に統合)・町内4か所チャシ国史跡指定(ブイラクニチャシ跡クッチャノシベ第1・第2チャシ跡ウランコウシチャシ跡)・「弟子屈町公民館」優良公民館文部科学大臣表彰受賞・「絵本の会 おはなしはらっぱ」子ども読書活動実践団体文部科学大臣表彰受賞・川湯室内温水プール槽床シート張替工事・総合教育会議開催・「教育大綱」樹立・スクールバス1台導入(更新)・弟子屈町いじめ防止基本方針の策定
平成28(2016)年	弟子屈町公民館開館50周年及び記念事業・弟子屈高校1年生1間口・弟子屈中学校体育館吊り天井撤去耐震化工事・辻谷幸代社会教育委員全国社会教育委員連合会表彰受賞
平成29(2017)年	和琴小学校煙突アスベスト除去及びライニング再生工事・イングリッシュキャンプ事業を初めて実施・弟子屈高校1年生2間口復活・町外通学者支援事業の制定
平成30(2018)年	瀧昌之元教育委員長叙勲受章・小澤重前教育委員長地方教育行政功労者表彰受賞・教育委員会会議録のホームページ公表開始・川湯小学校と川湯中学校とで町内初の合同学校運営協議会設置・弟子屈小学校校舎屋上塔屋防水改修工事・北海道150年事業子どもたちの交流事業参加・松阪市弟子屈町小学生交流事業実施・カワユエンレイソウ学術調査実施・第1回屈斜路湖オープンウォータースイミング大会開催・桜丘森林公園クロスカントリーコース造成・川湯屋内ゲートボール場廃止・町民テニスコート廃止・青少年会館廃止
平成31・令和元(2019)年	弟子屈小学校及び川湯小学校への放課後児童クラブ移転・弟子屈高校生を対象にした夏季・冬季長期休業期間の公営塾を開設・第2回屈斜路湖オープンウォータースイミング大会・三重県松阪市松浦武四郎記念館山本命学芸員による小学校社会科特別授業及び松浦武四郎講演会・第70回北海道女性大会兼釧路管内女性大会・図書館30周年記念講演会
令和2(2020)年	新型コロナウイルス感染症による臨時休校・夏季休業期間の短縮・扇風機、空気清浄機等のコロナ対策学校備品購入・GIGAスクール構想による1人1台のタブレット端末導入・美留和小学校南面屋根防水塗装工事・奥春別小学校閉校式・小林俊夫前教育長地方教育行政功労者表彰受賞・新型コロナウイルス感染症による影響(社会教育事業、公民館事業の延期・中止、社会教育施設の臨時休館)・公民館分館制度廃止・屈斜路コタンアイヌ民族資料館名称変更・アイヌ政策推進交付金事業(資料館案内看板設置、多言語案内コード作成)・地域活動寺子屋交付金制度開始(公民館)
令和3(2021)年	奥春別小学校閉校(弟小に統合)・学校給食費無償化開始・美留和小学校で特認校制度開始・新型コロナウイルス感染症による影響(社会教育事業、公民館事業の延期・中止、社会教育施設の臨時休館)・弟子屈町郷土資料館「蔵」開設(更科源蔵文学資料館併設)・町文化財屈斜路湖マリゴケ植生調査実施(玉川大学と共同調査)・弟子屈町文化奨励賞受賞(江口佑子・木綿美キルトグループ)・町営野球場大規模改修工事・地域活動寺子屋交付金制度終了(公民館)
令和4(2022)年	民法改正に伴い「成人式」から「二十歳のつどい」に改称し開催・弟子屈町地域学校協働本部設置(弟子屈町教育支援活動運営委員会後継組織)・屈斜路コタンアイヌ民族資料館開館40周年記念事業実施・川湯屋内温水プールに地域おこし協力隊着任・郷土資料館蔵庫でしかがの蔵事務所廃止・スピードスケート場休憩小屋、トイレ設置・スピードスケート場照明設備LED化・屈斜路コタンアイヌ民族資料館上映「チロヌプカムイ イオマンテ」(短縮版)作製委託
令和5(2023)年	弟子屈小学校と川湯小学校照明のLED化工事・学校給食費の値上げ・弟子屈高等学校生徒へ給食無償提供開始・弟子屈高等学校が地域連携校・弟子屈町複合展示施設ふるさと歴史館開設・屈斜路コタンアイヌ民族資料館「チロヌプカムイ イオマンテ」(短縮版)上映開始・北海道大学アイヌ先住民研究センターとの「アイヌ施策の推進に係る連携協定」締結

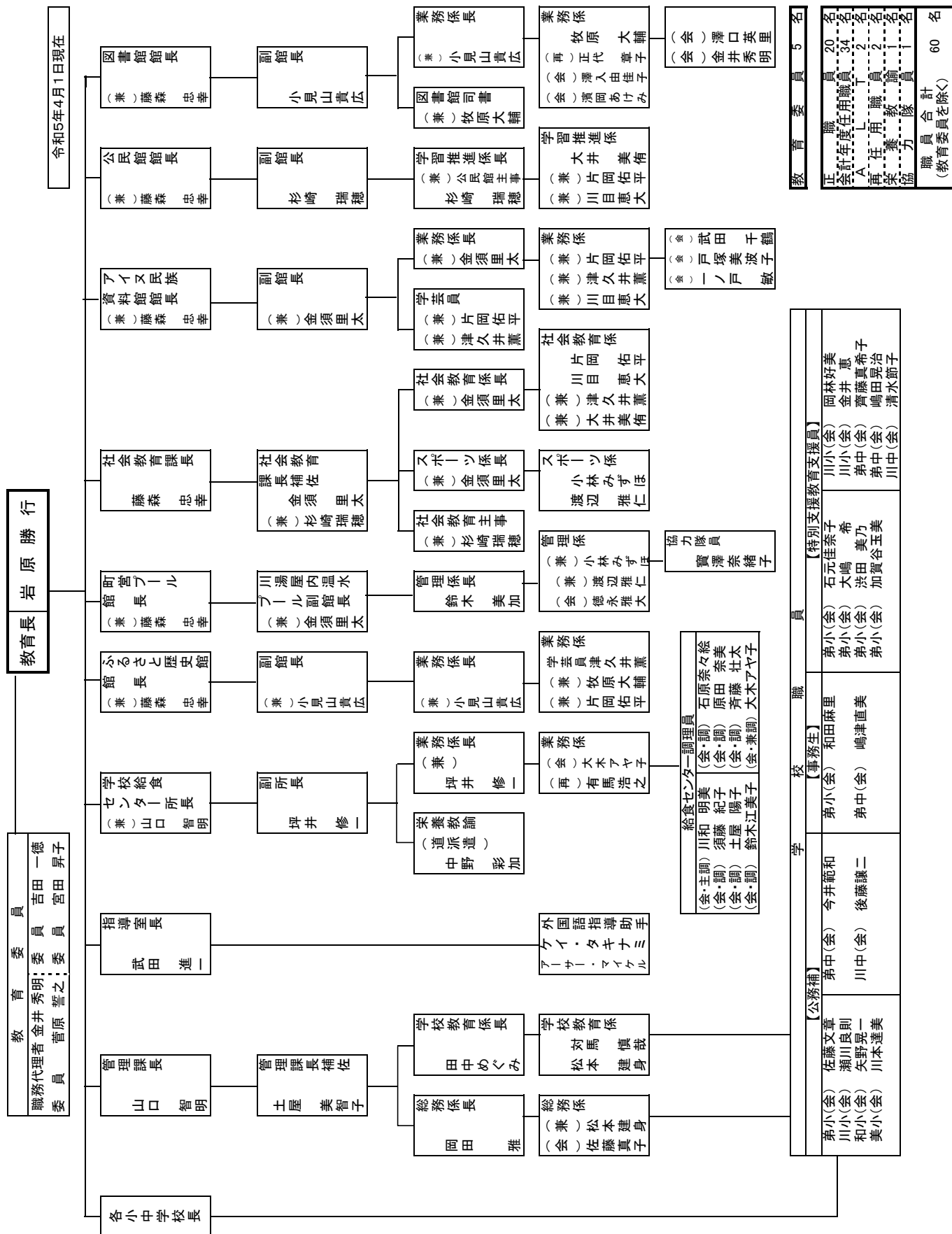
6. 弟子屈町教育委員会委員構成

役職名	氏名	性別	年齢	就任年月日	期数	現在の任期	職業	備考
教育長	岩原 勝行	男	64	令和 2年 2月 6日	2	令和 5年 2月 6日～令和 8年 2月 5日		
職務代理者	金井 秀明	男	66	平成26年10月 1日	3	令和 4年10月 1日～令和 8年 9月30日	無 職	
委員	菅原 誓之	男	49	平成21年 8月 1日	4	令和 元年11月 1日～令和 5年10月31日	僧 侶	
委員	吉田 一徳	男	45	平成29年12月17日	2	令和 3年12月17日～令和 7年12月16日	農 業	
委員	宮田 昇子	女	50	令和 2年10月12日	1	令和 2年10月12日～令和 6年10月11日	無 職	

○歴代弟子屈町教育委員会教育委員 (参考資料～弟子屈町史各編等)

公選制	教育委員名	就任年月日	退任年月日	備考	教育委員名	就任年月日	退任年月日	備考
	根津 文男	昭和27年11月 1日	昭和30年 4月 8日	公選	筏井 欣一	昭和27年11月 1日	昭和30年 7月 1日	教育長
牧 藤一郎	昭和27年11月 1日	昭和31年 1月23日	公選	今泉 秀雄	昭和27年11月 1日	昭和30年11月 1日	議会	
上野卯八郎	昭和27年11月 1日	昭和31年 9月30日	公選	青木 料作	昭和28年 3月20日	昭和30年 4月30日	議会	
小森伝四郎	昭和27年11月 1日	昭和31年 9月30日	公選	根津 文男	昭和30年 5月12日	昭和31年 9月30日	議会	
青木 料作	昭和27年11月 1日	昭和31年 9月30日	(補欠)	木下 治郎	昭和30年 7月14日	昭和31年 9月30日	教育長	
任命制	柏 庄二	昭和31年10月 1日	昭和37年 1月 7日	※委員長	坪井 長治	平成 元年 2月14日	平成 9年 2月 5日	教育長
	瀧 久兵衛	昭和31年10月 1日	昭和34年 9月30日	※委員長	進士 美好	平成 2年10月 1日	平成 4年 4月30日	
菅原 安子	昭和31年10月 1日	昭和41年 9月30日	※委員長	辻谷 幸代	平成 4年 7月 1日	平成 6年 9月30日		
小森伝四郎	昭和31年10月 1日	昭和40年 9月30日	※委員長	上西 理道	平成 6年10月 1日	平成16年 5月31日		
田上 秀一	昭和31年10月 1日	昭和43年 9月30日	教育長	山下 博之	平成 9年 2月 6日	平成17年 2月 5日	教育長	
根津 文男	昭和34年10月 1日	昭和43年 6月20日	※委員長	万代 重則	平成 9年10月 1日	平成11年10月30日	委員長	
稲田 実	昭和37年 1月 8日	昭和43年 9月30日	※委員長	小澤 重	平成 9年12月17日	平成16年 9月30日		
並木 延郎	昭和40年10月 1日	昭和44年 9月30日	※委員長	小野 勝	平成11年11月 1日	平成21年 6月24日		
後藤田 勉	昭和41年10月 1日	昭和50年 1月18日	※委員長	根津 文博	平成11年11月 1日	平成16年 9月30日	委員長	
長谷 實	昭和43年 6月22日	昭和46年 9月30日		藤原 将男	平成16年 6月17日	平成26年 9月30日		
榎本 節郎	昭和43年10月 1日	昭和46年 1月26日	※委員長	小澤 重	平成16年10月 1日	平成29年12月16日	委員長	
錦織 俊介	昭和43年10月 1日	昭和47年 9月30日	教育長	榎本 悦子	平成16年10月12日	令和 2年10月11日		
瀬野 清	昭和44年10月 1日	昭和48年 9月30日		小林 俊夫	平成17年 2月 6日	令和 2年 2月 5日	教育長	
和田 淳	昭和46年 3月20日	昭和54年 3月22日		菅原 誓之	平成21年 8月 1日	現在に至る		
長谷 實	昭和46年10月 1日	昭和54年 9月30日	委員長	金井 秀明	平成26年10月 1日	現在に至る		
坂井 斉	昭和47年12月21日	昭和51年12月20日	教育長	吉田 一徳	平成29年12月17日	現在に至る		
瀧 昌之	昭和49年 7月 8日	昭和54年 9月30日		岩原 勝行	令和 2年 2月 6日	現在に至る	教育長	
富本 博	昭和50年 7月 1日	平成 2年 9月30日		宮田 昇子	令和 2年10月12日	現在に至る		
袴田 毅	昭和52年 1月28日	平成 元年 1月27日	教育長					
田口 稔	昭和54年 5月14日	昭和59年10月11日		○「※委員長」は委員任期期間中内での就任				
瀧 昌之	昭和54年10月 1日	平成 9年 9月30日	委員長					
佐々木啓祐	昭和54年11月 1日	昭和56年 1月31日						
万代 重則	昭和56年 3月17日	平成 9年 9月30日						
根津 文博	昭和59年10月12日	平成11年10月31日						

7. 弟子屈町教育委員会事務局機構図



8. 令和5年度教育行政方針（項目別主要事項）

新型コロナウイルス感染症により、私たちの暮らしが一変して3年余りとなりましたが、現在、社会生活や経済活動も、徐々にコロナ前に戻りつつあります。学校教育では、運動会や学芸会などの行事で、保護者の出席も段々と緩和され、力いっぱい走り、真剣に劇を演じる児童生徒の姿に、多くの参加者が感動しました。また社会教育では、高齢者を対象とした生きがい講座や総合文化祭の芸能発表会など、ほぼ予定通り開催することが出来ました。

このような状況の中で、昨年3月に策定された「第6次弟子屈町総合計画」においては、「豊かな心を育て、文化を大切にすの夢（まち）づくり」を教育分野の基本目標としており、この理念に沿って、子どもたちの学びの環境をしっかりと保障し、全ての町民が心を豊かにできる生涯学習の環境づくりを推進します。併せて、その理念の実現に向けて、弟子屈町教育大綱を兼ね、本年度から始まる「第3次弟子屈町教育推進基本計画」に掲げる各種事務事業を着実に実施してまいります。

I 学び環境の充実

次代を担う子どもたちが、弟子屈町に誇りと愛着を持ち、持続可能な地域の創り手としての資質・能力を身に付け豊かな人生を切り拓くために、安心して学べる環境づくりを全力で支援します。そのため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導方法の工夫、日常の授業改善を推進するとともに、学校・家庭・地域の一層の連携を図り、地域を学びのフィールドとした学習環境の充実に向け、学校教育の施策を推進します。

1 生きる力を育む学校教育の充実

① 信頼される学校づくりの推進

- ・教育を通じて、よりよい社会を創る目標を共有し、学校と保護者、地域社会が連携・協働しながら、信頼される学校づくりを推進。
- ・ホームページや学校便りを通じて教育活動の成果を、保護者や地域住民へ発信。
- ・コミュニティ・スクールの活性化に向け「弟子屈町学校協働本部」などの関係機関と連携。
- ・保護者が気軽に相談できる学校、子どもたちが笑顔で通いたくなる学校づくりを推進。

② 確かな学力のかん養と情報化教育の強化

- ・全国学力・学習状況調査、弟子屈町学力調査を分析、子どもの学習状況の把握と授業の改善。
- ・学力向上に向けロードマップを策定、PDCAサイクルを確立。
- ・タブレットの更なる効果的な活用を図り、情報化教育を強化。
- ・「個別最適な学び」、「協働的な学び」の構築、主体的に学ぶ学習意欲の向上。
- ・玉川大学協力のもと小学生対象のアクティビティを実施、外国語教育の充実とコミュニケーション能力の育成

③ 心身の健康づくり

- ・子どもの「生きる力」と「豊かな心」を育成し、健全な心身を維持。
- ・家庭学習の習慣化や規則正しい生活習慣の定着に向けた学校と家庭・関係機関との連携強化。
- ・「全国体力・運動能力、生活習慣等調査」の分析、児童生徒の体力状況の把握と体育授業の改善、PDCAサイクルの確立。
- ・定期的なアンケート実施による、いじめの未然防止や早期発見。
- ・「いじめ撲滅サミット」を開催、各学校での主体的な取組みの充実。
- ・不登校児童生徒への対応のため、スクールカウンセラーとの相談・支援や関係各所と連携し、繋がることを意識した取組みを継続。

④ ふるさと学習の推進

- ・小中高等学校が連携し、地域を学びのフィールドとした探究的な学びの一体的な充実のため、小学校から高校まで系統性の視点から見直し、学習内容を意図的・計画的に設定し「ふるさと学習」を支援。
- ・小・中学校のコミュニティ・スクールにおいて、学校の応援団として本町の基幹産業である農業や観光産業、自然環境を中心に関係機関・団体との連携強化、各学校の特色ある取組みを支援。

- ・盟約40周年となる姉妹都市鹿児島県日置市との中学生交流受入事業を実施。

⑤ 特別支援教育の充実

- ・「弟子屈町特別支援教育推進会議」を通じて各学校の特別支援教育コーディネーターとの定期的な情報共有。
- ・弟子屈町こども発達支援センター・保育園・認定こども園ましゅうなど、関係機関との連携強化、特別支援教育を充実。
- ・道立特別支援学校による「パートナーティーチャー派遣制度」などの活用や特別支援教育支援員の適切な配置など、支援体制を拡充。

⑥ 高等学校への支援

- ・「弟子屈高校の教育を支える会」の主導により、地域が一体となって学校を支えるコミュニティ・スクールを導入。
- ・小・中学校でのふるさと学習を推進していくコーディネーターを高校へ派遣。
- ・希望する高校生への給食の無償提供の開始。
- ・「弟子屈高校でも大学進学や公務員就職などを果たせる学習環境」として公営塾を継続。
- ・優れた自然環境や歴史などを学ぶ弟子屈探究や学力向上、高校魅力化評価など各種事業を支援。
- ・社会をけん引していく弟子屈高校の生徒の人材育成を推進。

⑦ 教職員のスキルアップと働き方改革の推進

- ・学校教育を担う教員の資質・能力の向上に向け、若手教員を中心に授業づくり研修を実施、学習指導の充実の推進。
- ・「教育のICT化」に対応した研修や小・中学校の自主公開研究会の開催、玉川大学との連携による教員の英語指導力向上研修の継続など、教職員の資質を向上。
- ・学校教員の「働き方改革」による時間外勤務の縮減。
- ・中学校部活動の地域移行に向け、スムーズに移行できるようスポーツ少年団や学校、関係機関、保護者と協議

2 学校教育環境の充実

① 学校教育環境の整備

- ・川湯中学校体育館の屋根葺き替え工事、弟子屈中学校屋上の防水塗装工事など、引き続き計画的な改修工事を実施し、快適な教育環境の安定的な提供。
- ・デジタル教科書の導入など、情報化が進む未来を見据え、現代社会に求められる知識やスキルを身に付ける教育への的確な対応。
- ・ICT教育に向けた環境整備。

② 通学体制の確保

- ・遠距離通学する児童生徒や保護者の負担軽減のため、スクールバスの効率的な運行体制を継続。
- ・登下校を見守る交通指導員や子どもサポート隊など、地域住民の協力を得ながら通学路の児童生徒の安全を見守る体制を維持。
- ・安全安心な通学路確保のため、警察や学校、道路管理者などの関係機関合同で通学路点検を実施。

③ 教職員住宅の整備

- ・経年劣化の補修、住環境の整備。
- ・汲み取り式や簡易水洗が多い、へき地住宅のトイレなど、水回りを環境整備の重点改善項目とし、計画的に合併処理浄化槽を設置。

④ 保護者負担の軽減

- ・平等な学習機会の提供を図るため、経済的に困窮している家庭に対し、学用品費などの負担を軽減する就学援助制度を継続実施。
- ・学校給食の無償提供を継続。 ・新入学児童祝い品の拡充。
- ・大学進学などの奨学金について、返済免除の制度導入に向けた検討。

⑤ 学校給食の充実

- ・安全な給食提供のため、良質な食材や地場産品の利用、「衛生管理マニュアル」に基づいた取扱いの徹底。

- ・食に関する幅広い情報普及や児童生徒の健康保持増進に向けた栄養教諭による食育指導の推進。
- ・学校給食費の公会計化。

II 生涯学習の推進と文化の継承

社会や生活様式の変化に加え、新型コロナウイルス感染症により、人と人との繋がり希薄化による課題が深刻化する現代にあって、社会的包摂とその基盤となるコミュニティの果たす役割は一層重要になってきます。誰一人取り残されることのない地域社会の実現に向け、SDGsの視点を取り入れた「第8次弟子屈町社会教育中期計画」に基づき、持続可能な「循環型生涯学習社会」の実現に向け、各種施策に取り組みます。

1 生涯学習のまちづくり

① 生涯学習推進体制の強化

- ・さまざまな学習を行いながら仲間づくりや異世代との交流を通し、心身ともに健康で活力ある生活が送れるよう、高齢者を対象とした「生きがい講座」を実施。

② 公民館の施設整備と活動の充実

- ・地域の方に加え、多様なスキルを持ち移住されてきた方々を講師に迎え公民館講座を充実。
- ・老朽化した施設の計画的な更新。

③ 図書館施設の活用と充実

- ・中心市街地再構築事業による新たな施設の検討。
- ・ボランティアサークルによる読み聞かせや、読書活動講演会など、関係機関・団体と連携、読書の習慣化。

2 青少年の健全育成

① 青少年の健全育成の推進

- ・地域と学校が目標を共有し多様な活動を行う、連携・協働型の「地域学校協働活動」の実施。

② 青少年育成活動の推進

- ・豊かな地域資源を活用した体験活動や白糠町との小学生交流事業、未来こども協議会と連携するJR乗車体験事業の実施。
- ・「北海道青少年フロンティアリーダー養成事業」や「少年の主張」への参加奨励、将来にわたり様々な活動に対応するリーダーの育成。

3 生涯スポーツの推進

① 住民皆スポーツの推進

- ・年齢や体力に応じたスポーツ教室の開催や学校開放事業の継続。
- ・箱根駅伝第100回大会に向け合宿に訪れるチームへの支援。
- ・合宿誘致委員会と連携した新たな誘致活動の実施。
- ・「屈斜路湖オープンウォータースイミング大会」や「道東野球大会」、「古希道東地区選手権大会」などの運営への積極的な支援。

② スポーツ団体組織の充実

- ・スポーツ振興の核となるスポーツ協会や文化スポーツ少年団への活動支援。
- ・指導者の育成を進め、スポーツ推進体制を拡充。
- ・全道、全国大会への出場を果たした町内選手に対する、スポーツ振興助成制度を継続。

③ スポーツ施設の整備と活用

- ・修武館の窓の改修を行い、冬期間の練習環境を改善。
- ・中心市街地再構築事業によるプールの移転に向けた検討。

4 文化・芸術の継承

① 文化活動の推進

- ・文化芸術発展のため、総合文化祭の開催や中心的役割を担う文化協会の活動支援を継続。
- ・公民館利用サークルへの各種支援、活動成果発表の場を提供。

- ・文化振興助成制度による全道、全国大会への出場支援や、各郷土芸能の保存伝承活動に対する支援。

② 文化芸術環境の充実

- ・幼児から一般成人まで各世代に合った芸術鑑賞事業の実施。
- ・近隣市町村で開催される各種公演へのバス運行事業など、本格的な文化芸術の鑑賞機会を充実。

5 文化財の適切な保全と活用

① 地域の歴史の保全と活用

- ・摩周観光文化センターに集約された膨大な郷土資料のデータベース化や利活用。
- ・専門職員を増員し、他の類似施設との連携など、資料の適切な保存管理や有効活用の推進。

② 文化財の保護と伝承

- ・玉川大学と共同で実施している、町指定天然記念物・屈斜路湖の「マリゴケ」の植生調査を継続。

③ 民族資料館の保全と活用

- ・北海道大学アイヌ・先住民研究センターの協力を得て、歴史的地域資源の有効活用に向け、屈斜路コタン地区のアイヌ文化に関するアーカイブ化の推進。
- ・屈斜路コタンアイヌ民族資料館の新たな展示資料の作成など、アイヌ文化の普及啓発。

少子高齢化や長引くコロナ禍により、私たちを取り巻く環境に不透明感が漂っておりますが、町民みんなで子どもたちを育て、お年寄りを支えていくという、いつの時代でも変わらない普遍的な思いを大切に、それぞれの施策を着実に進めてまいります。

10. 学校教育施設（1）

弟子屈小学校

所在地 弟子屈町中央2丁目265番地1
 創立 明治33年7月1日
 校長名 渥美 清孝、教職員数21人

教育目標 新世紀に輝く弟子屈の子
 明るくたくましい子
 よく考える子
 心のやさしい子



学級数 普通6、特別支援6（知的・情緒2・言語・弱視）

児童数

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
普通	16	19	26	26	30	26	143
特別支援		7	7	4	3	2	23
計	16	26	33	30	33	28	166

校地面積 23,241 m²、校舎面積 4,612 m²、屋体面積 1,256 m²

川湯小学校

所在地 弟子屈町川湯温泉4丁目72番地1
 創立 昭和2年2月2日
 校長名 上中 義人、教職員数11人

教育目標 児童の創造性を開発し、自己を変革していける子どもを育てる
 ・意欲的で、実行力のある子どもを育成する
 ・自主性に富み、知性の高い子どもを育成する
 ・心身共に健康で、思いやりのある子どもを育成する
 ・責任感の強い、進んで働く子どもを育成する



学級数 普通3、特別支援3（情緒・知的・難聴）

児童数

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
普通	2	4	5	7	5	6	29
特別支援	1	2		1	1	1	6
計	3	6	5	8	6	7	35

校地面積 43,345 m²、校舎面積 1,601 m²、屋体面積 710 m²（渡り廊下含む）

学校教育施設（２）

和琴小学校

所在地 弟子屈町字屈斜路 2 6 0 番地 1

創 立 昭和 7 年 6 月 2 2 日

校長名 大山 道弘、教職員数 7 人

教育目標 よく考え正しく判断のできる子 【知】
 強い心と体でやりぬく子 【体】
 優しい心で助け合う子 【徳】



学級数 普通 3、特別支援 1（情緒）

児童数

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
普 通	1	4	1	1		1	8
特別支援						1	1
計	1	4	1	1		2	9

校地面積 25,328 m²、校舎面積 1,064 m²、屋体面積 575 m²（渡り廊下含む）

美留和小学校

所在地 弟子屈町字美留和 8 2 番地 1

創 立 大正元年 1 0 月 1 日

校長名 佐藤 義行、教職員数 8 人

教育目標 よく考える子ども（学び）
 助け合う子ども（豊かな心）
 がんばりぬく子ども（強い心）
 進んで仕事をする子ども（意欲的な心）
 強い体の子ども



学級数 普通 3、特別支援 2（知的・情緒）

児童数

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
普 通	1	1	1	2	1	1	7
特別支援				1	1		2
計	1	1	1	3	2	1	9

校地面積 31,090 m²、校舎面積 749 m²、屋体面積 534 m²（渡り廊下含む）

学校教育施設（3）

弟子屈中学校

所在地 弟子屈町美里1丁目135番地2
 創立 昭和22年5月4日
 校長名 小林 一博、教職員数18人

教育目標 生活の向上に役立つ学力を身につけよう
 人と自然を思いやる心を持つよう
 強い身体と正しい心で結びあおう

学級数 普通 5、特別支援 4（知的・情緒2・視覚）

生徒数

区分	1年	2年	3年	計
普通	33	28	43	104
特別支援	8	4	7	19
計	41	32	50	123

校地面積 46,029 m²、校舎面積 3,838 m²、屋体面積 1,093 m²



川湯中学校

所在地 弟子屈町川湯温泉7丁目74番地1
 創立 昭和22年5月20日
 校長名 松永 達郎、教職員数12人

教育目標 自ら進んで学びに向かう人
 思いやりを持って協調できる人
 逞しい心身を持つ人

学級数 普通 3、特別支援 1（情緒）

生徒数

区分	1年	2年	3年	計
普通	11	1	11	23
特別支援			4	4
計	11	1	15	27

校地面積 41,826 m²、校舎面積 1,600 m²、屋体面積 742 m²（渡り廊下含む）



学校教育施設（４）

弟子屈町学校給食センター

所在地 弟子屈町美里 1 丁目 1 3 6 番地 1
施設概要 延床面積 755.62 m²（R C 構造） ※弟子屈中学校併設
給食供給能力 1 日当たり 800 食
雪氷冷熱システム採用（夏期間室内冷房用）
開 設 旧施設～昭和 47 年 12 月完成 昭和 48 年 1 月供用開始
現施設～平成 23 年 12 月完成 平成 24 年 4 月供用開始
供給先 町立小学校 4 校、町立中学校 2 校、高校 1 校 約 550 食
給食費 小学校 255 円、中学校 300 円、高校 245 円



北海道立高等学校・学校法人こども園

北海道弟子屈高等学校

所在地 弟子屈町高栄3丁目3番20号
創 立 昭和23年10月30日
校長名 加藤 誠、教職員数15人

校 訓 自彊不息（じきょうしてやまず）
教育目標 郷土を愛したくましく生きよう
自ら学ぶ意欲を持ちつづけよう



学級数 普通 3

生徒数

区 分	1年	2年	3年	計
普 通	18	22	24	64
特別支援				
計	18	22	24	64

校地面積 41,465 m²、校舎面積 1,802 m²、屋体面積 891 m²

学校法人弟子屈学園

幼保連携型認定こども園ましゅう

所在地 弟子屈町泉1丁目11番1号
創 立 平成31年4月1日
園長名 鈴木 幸栄、教職員数25人（園長含む）
園目標 (1)げんきで じょうぶな たくましい子
(2)やさしく ゆたかな ころもつ子
(3)さいごまで やりぬく ねばりづよい子



学級数 6学級

園児数

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
園 児	7	11	15	19	30	31	113

園地面積 5,609.49 m²、延床面積 1,128.06 m²

1 1. 社会教育施設（1）

弟子屈町公民館

所在地 弟子屈町中央2丁目286番地1

開館 昭和41年10月19日

施設概要 建物延面積 908.36 m²

1階 事務室・研修室・会議室・和室

2階 講堂

主要事業等 硫黄山トレッキングツアー

芸術鑑賞事業「北海道歌旅座」コンサート

町民大学校 生きがい講座



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	14,297 人	11,398 人	15,129 人

[弟子屈町図書館]

所在地 弟子屈町中央2丁目290番地

※敷地と建物はNTT 東日本から借用

開館 平成元年4月1日

(移転：平成7年3月1日)

施設概要 建物延面積 407.50 m²

図書館バス運行1台

主要事業等 読書活動講演会



利用実績等	R 2	R 3	R 4
一般図書・児童図書 蔵書数	58,164 冊	56,750 冊	56,623 冊
貸出冊数	30,861 冊	31,976 冊	32,419 冊
うち図書館バス	2,861 冊	2,882 冊	1,458 冊
登録者数	5,395 人	4,960 人	5,056 人

社会教育施設（２）

[屈斜路コタンアイヌ民族資料館]

所在地 弟子屈町字屈斜路市街1条通14番地

開館 昭和57年6月6日

施設概要 建物延面積 402.47 m²
アイヌ民族資料展示・映像紹介等
常設展示 450点



主要事業等 アイヌ民族資料展示・資料館講座等

利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	3,159人	2,582人	5,765人

[弟子屈町修武館]

所在地 弟子屈町高栄2丁目123番地4

開設 昭和53年11月14日

施設概要 建物延床面積 519.40 m²
柔道・剣道・空手



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	2,004人	1,307人	2,378人

社会教育施設（3）

【弟子屈町複合展示施設 ふるさと歴史館】

「更科源藏文学資料館」「弟子屈町郷土資料館 蔵」「種市佐改 旅と観光のコレクション」の3つの施設機能を集約し、令和5年4月1日から「ふるさと歴史館」として開館。

[更科源藏文学資料館]

所在地 弟子屈町摩周3丁目867番地1
釧路圏摩周観光文化センター内

開設 平成19年4月1日

施設概要 延床面積 330.2㎡
更科源藏文学資料展示
収蔵資料 6,140点
(図書 1,824点、その他 4,316点)



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	265人	402人	752人

[弟子屈郷土資料館「蔵」]

所在地 弟子屈町摩周3丁目867番地1
釧路圏摩周観光文化センター内

開設 令和3年6月21日
※郷土資料収蔵庫でしかがの蔵事務所から
展示資料の一部を移設し開設

施設概要 延床面積 330.2㎡
更科源藏文学資料館内
収蔵資料 1,453点
(歴史写真 198点、観光資料 559点、
教育資料 119点、
商業産業資料 223点、生活資料 181点、家電資料 173点)



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	—	402人	752人

社会教育施設（４）

[弟子屈町営野球場]

所在地 弟子屈町美里 2 丁目 1 4 2 番 2 5
 開設 昭和 3 4 年 1 0 月 3 0 日

施設概要 面積 10,432.00 m²
 左翼 84.0m
 右翼 84.0m
 中堅 100.0m



主要大会等 宇津木妙子 C U P 道東地区選抜野球弟子屈大会

利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	695 人	568 人	1,021 人

[川湯屋内温水プール]

所在地 弟子屈町川湯温泉 3 丁目 3 0 5 番地
 開設 昭和 5 5 年 3 月 3 1 日

施設概要 建物延面積 1,473.51 m²
 一般コース 25m×13m 6 コース、
 水深 1.1m~1.3m
 幼児プール 18.75×4m
 水深 0.6m



主要大会等 第 3 1 回弟子屈町民水泳競技大会兼記録会

利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	5,195 人	4,220 人	5,110 人

社会教育施設（５）

[弟子屈町営スピードスケート場]

所在地 弟子屈町摩周4丁目867番2

開設 平成4年12月5日

施設概要 敷地面積 20,000.00 m²
一周 400mリンク、夜間照明設備
散水設備



主要大会等 弟子屈町小学生スピード
スケート記録会

利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	1,970 人	2,279 人	1,904 人

[桜ヶ丘歩くスキーコース]

所在地 弟子屈町桜丘2丁目61番1

開設 平成8年12月15日

施設概要 750mコース 3,000mコース
6,000mコース



その他 平成30年度に、コースの一部を利用し、
クロスカントリーコースを造成（1周2.1km）
（合宿チーム：東京国際大学、立教大学）

利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	137 人	175 人	231 人

社会教育施設（6）

[鑑別川河川敷パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町泉1丁目 河川敷

開設 平成5年8月19日

施設概要 ホール数 36H、距離 1,360m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	1,755 人	1,106 人	1,553 人

[900草原パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町字弟子屈418番地127

開設 平成9年5月13日

施設概要 ホール数 36H、距離 1,864m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	3,612 人	1,473 人	1,279 人

社会教育施設（7）

[川湯温泉パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町川湯温泉4丁目70

開設 平成6年8月25日

施設概要 ホール数 18H、距離 851m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	4,210 人	2,957 人	2,783 人

[川湯駅前パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町川湯駅前2丁目25番地1

開設 平成9年8月

施設概要 ホール数 18H、距離 770m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	777 人	808 人	1,014 人

社会教育施設（８）

[屈斜路パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町字屈斜路 2 2 8 番地 4

開 設 平成 1 3 年 5 月

施設概要 ホール数 1 8 H、距離 826m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	928 人	446 人	508 人

[奥春別パークゴルフ場]

所在地 弟子屈町字鑑別 2 7 2 番地 6

開 設 平成 1 0 年 8 月 1 1 日

施設概要 ホール数 3 6 H、距離 1,615m



利用実績等	R 2	R 3	R 4
利用者数	1,054 人	894 人	1,269 人

12. 教育予算

(1) 令和5年度の一般会計当初予算

単位：千円、%

会 計 名	令和5年度	令和4年度	前年度比	
一 般 会 計	14,755,000	14,109,000	4.58	
特 別・ 企 業 会 計	国民健康保険特別会計	946,976	965,744	-1.94
	介護保険特別会計	983,382	960,154	2.42
	後期高齢者医療特別会計	148,512	146,119	1.64
	温泉事業特別会計	75,321	84,612	-10.98
	下水道事業特別会計	464,699	314,237	47.88
	水道事業会計	323,070	281,726	14.68
	計	2,941,960	2,752,592	6.88
合 計	17,696,960	16,861,592	4.95	

(2) 教育予算の推移

単位：千円、%

	一般会計	前年度比	教育費	前年度比	構成比
平成25年度	7,067,000		526,357		7.45
平成26年度	10,380,000	46.88	547,943	4.10	5.28
平成27年度	7,713,000	-25.69	540,340	-1.39	7.01
平成28年度	7,775,000	0.80	541,612	0.24	6.97
平成29年度	7,281,000	-6.35	520,149	-3.96	7.14
平成30年度	7,837,000	7.64	512,550	-1.46	6.54
平成31年度	7,835,000	-0.03	511,555	-0.19	6.53
令和2年度	8,486,000	8.31	574,139	12.23	6.77
令和3年度	12,491,000	47.20	588,488	2.50	4.71
令和4年度	14,109,000	12.95	577,340	-1.89	4.09
令和5年度	14,755,000	4.58	663,235	14.88	4.49

Ⅲ. 令和5年度の各施策と実施する主な事務事業

主な事務事業を第6次弟子屈町総合計画の区分ごとに記載しています。

4 育 豊かな心を育て、文化を大切にする 夢づくり

【育-1】 学び環境の充実

主要施策 1. 生きる力を育む学校教育の充実

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
17,386.9	35.7	0.0	3,202.8	14,148.4

(単位:万円)

《重点事業 【継続】 公設塾運営事業》

予 算 額	2,465.4	担当課	教育委員会管理課
内 容	弟子屈高校の生徒を対象に、通年で学習塾を開設する。		
成 果 ・ 効 果	同校の学力向上を図り卒業後の進路選択の幅が拡大されることで、人材育成と高校の魅力向上により、弟子屈高校への進学者の増加につなげる。また、弟子屈高校の存続と地域の活性化、父母負担の軽減を図る。		

施策内の事務事業	予算額	主な実施内容	担当課
語学指導助手招致	1,137.0	外国語(英語)指導助手2人の報酬ほか	教委管理課
児童生徒学力指導	90.4	玉川大学との英語力向上連携ほか	教委管理課
高等学校活動支援	387.3	魅力ある弟子屈高校づくり、大学進学、就職取り組み支援ほか	教委管理課
小・中学校管理	7,918.9	町内4小学校、2中学校の管理費	教委管理課
小・中学校義務教育支援	3,319.4	学力検査等の費用、学校教材、図書購入、特別支援教育ほか	教委管理課
その他の事務事業	2,422.3	コミュニティ・スクール運営、学校備品整備ほか	教委管理課

主要施策 2. 学校教育環境の充実

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
20,039.3	7.6	0.0	7,513.6	12,518.1

(単位:万円)

《重点事業 【継続】 給食無償提供事業》

予 算 額	3,717.8	担当課	学校給食センター
内 容	学校給食の無償提供により保護者の経済的負担を軽減するため、児童生徒への給食費無償化を継続するとともに地場産食材を積極的に活用した給食の提供に努め、「地産地消」を推進する。令和5年度より弟子屈高校生徒への無償提供も開始する。		
成 果 ・ 効 果	地場産食材の提供による「食育」の指導内容の充実及び保護者の経済的負担の緩和。		

施策内の事務事業	予算額	主な実施内容	担当課
学校用バス運行	5,026.2	スクールバス運行、学校行事用臨時バス運行	教委管理課
小・中学校施設改修	2,543.5	川中高圧受電設備改修、川中体育館屋根葺替工事、弟中屋上南面屋根塗装工事	教委管理課
小・中学校父母負担軽減	158.4	新1年生への鍵盤ハーモニカ、防犯ブザーの進呈、学用品の負担軽減ほか	教委管理課
その他の事務事業	8,605.0	教職員住宅管理、教職員住宅改修、要保護・準要保護支援、学校給食センター管理	

【育一2】 生涯学習の推進と文化の継承

主要施策 1. 生涯学習のまちづくり

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
10,887.3	30.6	1,650.0	1,824.0	7,382.7
(単位:万円)				
施策内の事務事業	予算額	主な実施内容		担当課
摩周観光文化センター管理	6,535.5	摩周観光文化センターの運営、屋上屋根防水工事		摩周観光文化センター
図書館管理運営	1,829.4	図書館の運営、図書館バスの運行、読書活動推進事業		社会教育課
公民館管理運営	1,776.4	公民館管理運営、公民館事業ほか		公民館
生涯学習推進	656.2	生涯学習講演会の実施、学びの機会や環境の整備、生涯学習バスの運行		社会教育課
その他の事務事業	89.8	社会教育活動一般ほか		社会教育課

主要施策 2. 青少年の健全育成

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
129.2	0.0	0.0	0.0	129.2
(単位:万円)				
施策内の事務事業	予算額	主な実施内容		担当課
人材育成	129.2	青少年健全育成事業補助、二十歳のつどい祝賀会運営事業補助		社会教育課

主要施策 3. 生涯スポーツの推進

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
4,513.0	0.0	200.0	670.2	3,642.8
(単位:万円)				
施策内の事務事業	予算額	主な実施内容		担当課
スポーツ活動推進	235.5	スポーツ賞の贈呈、スポーツ教室、学校開放事業		社会教育課
スポーツ振興助成	200.0	全道・全国大会に出場する町民に経費の一部を助成		社会教育課
スポーツ合宿誘致	201.4	東京国際大学・立教大学・北海道栄高校駅伝部の合宿誘致		社会教育課
その他の事務事業	3,876.1	スポーツ大会の運営と支援、修武館内窓取付工事、町営プール管理運営ほか		社会教育課

主要施策 4. 文化・芸術の継承

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
92.0	0.0	0.0	20.0	72.0
(単位:万円)				
施策内の事務事業	予算額	主な実施内容		担当課
芸術文化活動	92.0	芸術鑑賞機会の確保、芸術関係団体への補助		社会教育課

主要施策 5. 文化財の適切な保全と活用

予 算 額	財 源 内 訳			
	国・道支出金	町 債	その他	一般財源
1,785.2	476.8	0.0	399.7	908.7
(単位:万円)				
施策内の事務事業	予算額	主な実施内容		担当課
アイヌ民族資料館管理	1,625.5	アイヌ民族資料館の運営、屈斜路アイヌ文化アーカイブ化事業		社会教育課
文化財保護活動	80.7	文化財保護、団体補助		社会教育課
その他の事務事業	79.0	アイヌ文化等振興計画、アイヌ振興、郷土資料管理		

令和5年度教育委員会重点予算

(単位：千円)

項	目	事業名	主な事業	予算額	内 容	備考	
教育総務費	事務局費	003	教育振興一般	教育振興一般	5,546	ロノトライゼンス料・幼保小中高連携事業費用弁償、学校ICT支援業務、管内教育支援委員会等 各団体負担金ほか	新規＝タブレットドリル教
		004	児童生徒生活指導	児童生徒指導活動事業	60	生指導連絡協議会の交付金	
		005	児童生徒学力指導	児童生徒学力指導事業	904	中体連ほか負担金、教育研究指定校、学力向上研修事業、英語力向上連携事業ほか交付金	
		006	学校用バス運行	スクールバス運行事業	50,262	スクールバス運行業務（美留和・奥春別・南弟子屈・仁多原野・和琴・川湯駅前・川湯）、運行補助業務（悪天候時の補助員乗車）、行事バス	
		007	姉妹都市中学生交流	姉妹都市中学生交流事業	830	姉妹都市中学生交流事業補助（受入）	
		008	高等学校活動支援	弟子屈高等学校活動支援事業	2,566	高校通学費補助金、学校行事支援事業補助金（強歩遠足、弟子屈探究ほか）	
				公設塾設置運営事業	24,654	公設民営塾の委託（通年開催）	
		010	コミュニティスクール運営	コミュニティスクール運営事業	526	委員報酬、費用弁償（各校3～4回分）	
		財産管理費	001	教職員住宅管理	教職員住宅管理	1,347	住宅修繕ほか
教職員住宅改修	13,664				教職員住宅合併浄化槽設置工事（川湯地区4戸）	新規	
学校保健費	001	児童生徒教職員保健業務	児童生徒保健業務、教職員保健業務	3,121	学校医他報酬、教職員健康診断業務委託料、児童生徒健康診断業務委託料、思春期講座 ほか		
教育研究所費	001	教育研究所運営	教育研究所運営事業	580	教育研究所交付金、運営委員報酬		
小学校費	学校管理費	001	小学校管理	小学校管理運営	43,355	町内小学校4校に係る施設・設備維持管理、備品購入、消耗品、事務生・公務補 ほか	
		002	小学校施設改修	学校施設改修事業	7,628	遊具等点検修理業務、美小床清掃業務、和小カーテン取替、川小照明器具LED化賃貸借	新規＝カーテン
		003	学校備品等整備更新	学校備品等整備更新	715	美小児童用机・椅子、和小芝刈機	新規
	教育振興費	001	小学校義務教育支援	教育支援事業	5,374	交通指導員、標準学力調査、学校学級適応調査、学習テスト等教材、児童用新聞、学校図書、教材備品ほか	新規＝短焦点プロジェクター
				ふるさと教育	200	ふるさと教育講師報償費（各校10回分）	
				特別支援教育	22,435	支援員（7人）、就学奨励費	
		002	小学校父母負担軽減	父母負担軽減事業	1,168	新入学児童祝品（鍵盤ハーモニカ、防犯ブザー、タブレットケース）、教材費等の父母負担軽減（2,200円/人）	新規＝タブレットケース
003	要保護準要保護児童援助	要保護準要保護児童支援事業	5,555	要保護1人・準要保護児童48人見込。新入学用品費の前倒し、PTA会費、卒業アルバム代等			
中学校費	学校管理費	001	中学校管理	中学校管理運営	33,194	町内中学校2校に係る施設・設備維持管理、備品購入、消耗品、事務生・公務補 ほか	
		002	学校備品等整備更新	学校備品等整備更新	724	弟中印刷機賃貸借、校務用パソコン購入	新規
		003	中学校施設改修	学校施設改修事業	20,447	川中高圧受電設備改修工事、川中体育館屋根葺替工事、弟中体育館屋上防水塗装工事	新規＝各工事
	教育振興費	001	中学校義務教育支援	義務教育支援一般	7,567	標準学力調査、学校学級適応調査、学習テスト等教材、生徒用新聞、学校図書、教材備品、ほか	新規＝生物顕微鏡
				ふるさと教育	231	ふるさと教育報償費（各校8回）、摩周焼き体験学習	
				心の教室	1,005	相談員報酬、費用弁償	
				特別支援教育	7,058	支援員（3人）、就学奨励費	支援員1名増員
002	中学校父母負担軽減	父母負担軽減事業	416	教材費等の父母負担軽減（2,200円/人）ほか			
003	要保護準要保護生徒援助	要保護準要保護生徒支援事業	7,890	要保護2人・準要保護生徒45人見込み。新入学用品費の前倒し、PTA会費・生徒会費・クラブ費等			

令和5年度 教育委員会重点予算

(単位：千円)

項	目	事業名	主な事業	予算額	内 容	備 考	
社会教育費	社会教育総務費	002 生涯学習推進	生涯学習講演会	200	講師(釧P連・女性のつどい)		
			生涯学習バス運行	6,056	運行業務委託		
		003 芸術文化活動	芸術鑑賞	231	小中高合同芸術鑑賞事業、幼児芸術鑑賞会		
			文化振興助成	200	全道全国大会出場助成		
			総合文化祭	230	弟子屈町総合文化祭実行委員会		
			文化芸術団体活動	50	川湯ばやし保存会 (活動補助)		
		005 人材育成	二十歳のつどい	453	式典設営及び運営経費・祝賀会		
			弟子屈町PTA連合会補助	120	弟子屈町連合父母と先生の会		
			青少年健全育成	599	少年の主張弟子屈大会 53 海の子山の子ふるさと交流事業(白糠・弟子屈) 207 子ども映画会 10 おこと教室 16 てしかが子どもクラブ 113 青少年健全育成(未来こども協議会)事業 200		
		007 学校支援地域本部	教育支援活動	459	地域学校協働本部・家庭教育冊子ほか		
	公民館費	001 公民館管理運営	弟子屈町民大学校ほか	846	各種主催講座		
			公民館外壁改修事業	4,817	外壁改修工事(2か年計画)		
	文化財保護費	001 文化財保護活動	郷土芸能保存	260	鑑別獅子舞保存会 130 仁多獅子舞保存会 130		
	資料館管理費	001 アイヌ民族資料館管理	アイヌ民族資料館管理	5,457	会計年度任用職員報酬、施設維持費ほか		
			アイヌ民族資料館利用促進事業	290	体験講座消耗品費ほか		
			屈斜路コタンアイヌ文化アーカイブ事業	5,960	アーカイブ業務委託料、備品購入費		
			北海道大学アイヌ・先住民研究センターとの連携協定事業	537	協議に係る報償金、旅費等		
	保健体育費	保健体育総務費	001 スポーツ活動推進	文化・スポーツ少年団活動	700	文化・スポーツ少年団 14団体	
				町民スポーツ普及活動	571	スポーツ協会 16団体	
				少年スポーツ教室支援	10	少年野球教室 10	
学校施設開放				250	学校開放事業(4校)開放主事・管理人		
002 スポーツ大会の運営と支援		スポーツ大会等	250	道東野球大会、古希道東地区選手権大会、美羅尾山ろく宛走マラソン大会ほか			
004 スポーツ振興助成		スポーツ振興助成	2,000	全道全国大会出場助成			
体育施設費		001 体育施設管理運営	施設管理運営	10,631	町営球場 82 修武館 1,839 町営スピードスケート場 2,367 桜ヶ丘歩くスキーコース 164 桜ヶ丘クロスカントリーコース整備 26 パークゴルフ場 6,153 修武館内窓改修工事 3,731 内窓改修工事(2か年計画)		
			プール管理費	001 川湯温水プール	川湯温水プール管理運営	18,104	管理運営費 16,843 川湯温水プール水泳指導 1,261
社会教育費		図書館管理費	001 図書館管理運営	図書購入費	2,413	一般図書、児童書、新聞雑誌類	
				子ども読書活動推進	112	読書活動講演会ほか	
	移動図書館			944	図書館バスの運行		
	図書館システム			1,177	図書館システム導入償還金		
	学校図書館連携			507	学校図書館システム使用料		
保健体育費	給食センター費	001 給食センター	学校給食センター管理運営	94,656	管理運営費 49,881 賄材料費(給食用食材購入費) 29,000 給食配送運行業務 7,399 電気貯湯槽清掃点検業務 198 備品購入費 冷蔵庫・給食車・公用車 631 スチームコンベクション・食缶 7,547		

13. 児童・生徒数の変遷(平成元年～令和5年)

年度	小 学 校									中 学 校			小中	高 校	幼稚園
	弟子屈	川 湯	和 琴	美留和	川 湯 駅 前	奥春別	昭 栄	仁 多	計	弟子屈	川 湯	計	合計	道立弟子 屈高校	学法摩周 丘幼稚園
平成 元	663	148	38	23	14	23	15	14	938	412	93	505	1,443	361	
2	636	130	30	23	11	26	13	11	880	415	83	498	1,378	361	
3	601	124	32	26	H3閉校	24	9	9	825	390	74	464	1,289	366	
4	538	111	31	34	—	23	11	10	758	397	72	426	1,227	352	
5	530	103	29	34	—	19	12	5	792	362	64	425	1,158	334	
6	488	91	22	37	—	18	9	H6閉校	665	353	72	394	1,090	301	
7	463	77	23	38	—	16	10	—	627	334	72	406	1,033	303	新学校法 人設置
8	431	83	25	34	—	14	10	—	597	332	62	394	991	289	69
9	419	81	21	29	—	13	10	—	573	310	49	359	932	296	62
10	418	88	20	24	—	15	12	—	577	279	34	313	890	278	61
11	397	86	19	22	—	16	14	—	554	257	35	292	846	281	76
12	376	81	22	15	—	16	13	—	523	240	42	282	805	259	93
13	368	66	21	10	—	20	16	—	501	238	40	278	779	229	100
14	367	62	20	11	—	19	14	—	493	224	43	267	760	209	105
15	349	64	20	12	—	19	14	—	478	223	36	259	737	193	105
16	336	60	19	16	—	17	14	—	462	225	34	259	921	201	105
17	341	55	19	17	—	16	13	—	461	216	26	242	703	193	83
18	354	53	17	16	—	15	13	—	468	198	29	227	695	190	72
19	339	51	17	19	—	13	10	—	449	198	27	225	674	181	85
20	328	50	16	18	—	13	10	—	435	196	29	225	660	183	88
21	323	50	14	13	—	14	8	—	422	210	23	233	655	177	94
22	321	41	13	9	—	17	6	—	407	195	26	221	628	173	88
23	304	38	11	9	—	20	5	—	387	193	24	217	604	175	92
24	285	37	13	13	—	20	6	—	374	184	24	208	582	174	89
25	285	39	9	7	—	20	5	—	365	175	19	194	559	158	93
26	273	37	11	13	—	22	5	—	361	163	15	178	539	158	77
27	273	46	11	14	—	21	H27閉校	—	365	156	20	176	541	148	60
28	240	43	12	13	—	18	—	—	326	164	16	180	506	140	61
29	226	47	13	12	—	21	—	—	319	152	16	168	487	124	67
30	218	45	12	8	—	19	—	—	302	146	13	159	461	105	55
令和	弟子屈	川 湯	和 琴	美留和	川 湯 駅 前	奥春別	昭 栄	仁 多	計	弟子屈	川 湯	計	合計	道立弟子 屈高校	認定こども 園ましゅう
元	204	53	11	10	—	17	—	—	295	130	15	145	440	94	139
2	197	49	6	8	—	16	—	—	276	135	15	150	426	78	119
3	196	38	7	8	—	R3閉校	—	—	249	139	25	164	413	75	114
4	188	44	9	8	—	—	—	—	249	126	22	148	397	72	106
5	166	35	9	9	—	—	—	—	219	123	27	150	369	64	113

14. 文化財等

(1) 国指定

指 定	所在地	管理者	指定年月日	概 要
和琴ミンミンゼミ発生地	和琴	町	昭和26年 6月 9日	天然記念物 333,440㎡
アイヌ古式舞踊	屈斜路古丹	保存会	平成 6年12月21日	重要無形民俗文化財
釧路川流域チャシ跡群	町内4箇所	土地所有者	平成27年 3月17日	特別史跡名勝天然記念物・史跡名勝天然記念物

(2) 北海道指定

指 定	所在地	管理者	指定年月日	概 要
弟子屈小学校のハルニレ・カエデ	弟子屈	町	昭和49年 3月30日	記念保護樹木
川湯小学校のハルニレ	川湯	町	平成15年 9月30日	記念保護樹木
川湯神社のミズナラ	川湯	川湯神社	平成15年 9月30日	記念保護樹木

(3) 弟子屈町指定

指 定	所在地	管理者	指定年月日	概 要
屈斜路湖マリゴケ	屈斜路	町	昭和44年 7月11日	天然記念物屈斜路湖一円
鑑別獅子舞	鑑別	保存会	昭和46年 7月31日	無形文化財 明治32年富山県射水地方より伝承
仁多獅子舞	仁多	保存会	昭和46年 7月31日	無形文化財 明治32年富山県砺波地方より伝承

(4) 埋蔵文化財

登録番号	遺 跡 名 称	種別	時代	登録番号	遺 跡 名 称	種別	時代
1	鑑別遺跡	住居跡	擦文	26	ピラオ第1遺跡	遺物包含地	不明
2	熊牛B遺跡	住居跡	不明	27	ピラオ第2遺跡	遺物包含地	不明
3	熊牛A遺跡	住居跡	縄文	28	弟子屈中学校校庭遺跡	遺物包含地	不明
4	丸山西遺跡	遺物包含地	縄文・擦文	29	下鑑別遺跡	集落跡	擦文・オホーツク
5	クツチャロシペ第1チャシ跡	チャシ跡	アイヌ	30	泉ヶ丘遺跡	遺物包含地	続縄文
6	札友内53線遺跡	遺物包含地	縄文	31	星川遺跡	集落跡	縄文中期
7	ポント第1遺跡	遺物包含地	縄文	32	サンベコタンチャシ跡	チャシ跡	アイヌ
8	弟子屈小学校遺跡	遺物包含地	縄文中期	33	熊牛チャシ跡	チャシ跡	アイヌ
9	弟子屈高校遺跡	遺物包含地	縄文	34	クツチャロシペ第2チャシ跡	チャシ跡	アイヌ
10	下仁多遺跡	遺物包含地	縄文・擦文	35	伊藤遺跡	遺物包含地	縄文
11	広本遺跡	遺物包含地	不明	36	西郷第2遺跡	遺物包含地	擦文
12	昭栄小学校遺跡	住居跡	縄文中期	37	池田遺跡	集落跡	擦文
13	矢沢遺跡	遺物包含地	縄文中期・続縄文・擦文・アイヌ	38	ピラクニ第2遺跡	集落跡	不明
14	ピラクニチャシ跡	チャシ跡	アイヌ	39	ピラクニ第1遺跡	遺物包含地	不明
15	ヌプバシュナイ第1チャシ	チャシ跡	アイヌ	40	ルイラン第1遺跡	集落跡	不明
16	ヌプバシュナイ第2チャシ	チャシ跡	アイヌ	41	ルイラン第2遺跡	集落跡	擦文
17	屈斜路古丹遺跡	墳墓	縄文早期・中期	42	ヌプバシュナイ第2遺跡	遺物包含地	不明
18	エントコマップ第2遺跡	遺物包含地	縄文中期	43	熊牛C遺跡	集落跡	続縄文・擦文
19	エントコマップ第1遺跡	遺物包含地	縄文中期	44	西郷第1遺跡	集落跡	縄文
20	ポント第2遺跡	遺物包含地	縄文中期	45	西郷第3遺跡	集落跡	不明
21	渡辺遺跡	遺物包含地	縄文中期	46	サンベコタン第1遺跡	遺物包含地	縄文中期・後期
22	後藤遺跡	遺物包含地	縄文中期	47	美留和第3遺跡	遺物包含地	縄文後期
23	美留和第1遺跡	遺物包含地	縄文中期	48	ニタトロマップ遺跡	遺物包含地	縄文
24	美留和第2遺跡	遺物包含地	不明	49	ウランコウシチャシ跡	チャシ跡	アイヌ
25	ヌプリオンド遺跡	遺物包含地	縄文・続縄文	50	丸山東遺跡	遺物包含地	縄文後期

15. 審議会等

(1) 管理課・指導室・給食センター所管の審議会等（委員定数）

- ①弟子屈町奨学審議会（10名）
- ②弟子屈町教育研究所運営協議会（10名）
- ③弟子屈町学校給食センター運営委員会（15名以内）
- ④弟子屈町学校運営協議会（各学校5名以内、弟小中は10名以内）

(2) 社会教育課所管の審議会等（委員定数）

- ①弟子屈町社会教育委員の会兼弟子屈町公民館運営審議会（12名）
- ②弟子屈町文化賞審議会（10名以内）
- ③弟子屈町文化財専門委員会（若干名）
- ④弟子屈町スポーツ振興審議会（10名以内）
- ⑤弟子屈町スポーツ推進委員（20名以内）
- ⑥弟子屈町複合展示施設ふるさと歴史館運営委員会（5名以内）

16. 関係機関団体等

(1) 学校関係団体

- ①弟子屈町教育研究所
- ②弟子屈町学校保健協議会
- ③弟子屈町へき地複式連絡協議会
- ④弟子屈町特別支援教育推進会議
- ⑤弟子屈町子どもサポート隊
- ⑥弟子屈町生徒指導連絡協議会
- ⑦弟子屈町中学校体育連盟
- ⑧弟子屈町小中高連携会議
- ⑨弟子屈町校長会
- ⑩弟子屈町教頭会
- ⑪弟子屈町イングリッシュキャンプ実行委員会

(2) 社会教育関係団体

- ①弟子屈町文化協会
- ②絵本の会おはなしはらっぱ
- ③弟子屈町未来こども協議会
- ④弟子屈町スポーツ協会
- ⑤弟子屈町文化・スポーツ少年団本部
- ⑥弟子屈町連合父母と先生の会
- ⑦ユースフルネットワークてしかが
- ⑧弟子屈町女性団体協議会
- ⑨てしかが郷土研究会
- ⑩弟子屈町子ども読書活動推進会議
- ⑪屈斜路古丹アイヌ文化保存会
- ⑫弟子屈町生涯学習推進本部
- ⑬鑑別獅子舞保存会
- ⑭川湯ばやし保存会
- ⑮弟子屈町総合文化祭実行委員会
- ⑯弟子屈町学校開放協議会
- ⑰仁多獅子舞保存会
- ⑱弟子屈町地域学校協働本部

17. 主な団体構成

(1) 弟子屈町文化協会構成

加盟団体	会員	加盟団体	会員	加盟団体	会員
摩周多夢窯	12	しらかば合唱会	15	川湯ばやし保存会	51
生田流琴友会	11	川上シンフォニアウインドアンサンブル	14	アイランドバトンクラブ	29
聖月流川湯支部	9	摩周歌謡カラオケクラブ	8		
清流吟詠会	5	日本民謡三絃渡邊孝帆会	21	10団体・175人	

(2) 弟子屈町スポーツ協会構成

加盟団体	会員	加盟団体	会員	加盟団体	会員
ソフトボール協会	14	ゲートボール協会	12	セーリング協会	4
軟式野球連盟	50	柔道協会	27	摩周山岳協会	38
スキー協会	18	バドミントン協会	15	テニス協会	36
ソフトテニス協会	23	バスケットボール協会	14		
スケート協会	10	水泳協会	31		
剣道同好会	10	サイクリング協会	12		
卓球協会	10	パークゴルフ協会	86	17団体・410人	

(3) 弟子屈町文化・スポーツ少年団本部構成

加盟団体	会員	加盟団体	会員	加盟団体	会員
弟子屈柔道	11	弟子屈スピードスケート	17	弟子屈バスケットボール	17
弟子屈剣道	10	弟子屈バレーボール	14	川湯ダンスクラブ	18
I & Mバトンスタジオ	23	KAWAYU	38		
卓球	11	摩周サッカー	37		
弟子屈ソフトテニス	13	弟子屈居合道	4		
摩周ジャガーズ	13	弟子屈吹奏楽	13	14団体・239人	

18. 弟子屈町教育の特徴

(1) 弟子屈町教育委員会

- ①弟子屈町教育委員会ホームページでの情報提供
- ②「教育委員コラム」及び「教育長日記」の作成及び公表
- ③「移動教育委員会」の実施
- ④「弟子屈町総合教育会議」の設置
- ⑤「弟子屈町教育振興計画」の策定（第3次：令和5年度～令和8年度、弟子屈町教育大綱と兼ねる）

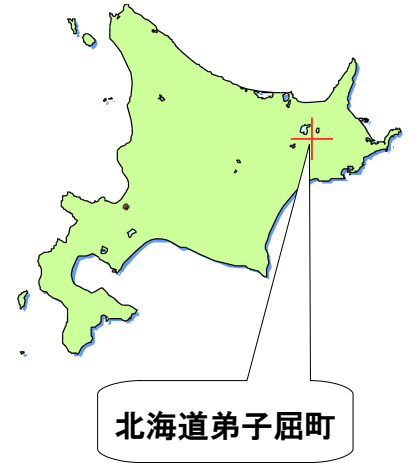
(2) 学校教育

- ①弟子屈町奨学資金貸付の実施
- ②「心の教室相談員」の配置（1名）
- ③外国語指導助手の配置（2名）
- ④「弟子屈町教育委員会研究指定校」制度（2校・交付金）
- ⑤「弟子屈町教育研究所研究協力指定校」制度（1校・町研補助）
- ⑥「へき地2校集合学習」実施（和琴小/美留和小・交付金）
- ⑦通学安全対策（弟子屈町子どもサポート隊の設置・女性交通指導員の設置）
- ⑧北海道弟子屈高等学校への支援事業
（学習支援・強歩遠足事業支援・町外国語指導助手の派遣支援・公民館と高等学校との連携講座開設等）
- ⑨公設民営塾の開設（弟高夢叶塾）
- ⑩小学校・中学校・高等学校との連携事業等
（弟子屈町公立学校長連携会議・同教頭会議・小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業）
- ⑪小中学生の学校給食費の無償提供（令和3年度～）、高校生への無償提供（令和5年度～、希望者）
- ⑫特認校制度の実施（令和3年度～、美留和小）
- ⑬全校での学校運営協議会の設置、弟子屈高校学校運営協議会への参加
- ⑭鹿児島県日置市との姉妹都市中学生交流事業の実施（平成元年度～）
- ⑮イングリッシュキャンプの実施（平成29年度～）
- ⑯保護者負担軽減事業（教材費負担への扶助・スポーツ振興センター掛金の全額公費負担など）
- ⑰ふるさと学習の推進（講師謝礼）
- ⑱北海道教育委員会が実施する諸制度の積極的な参加・活用（スクールカウンセラーの配置・指導方法工夫改善など教職員加配の活用ほか）

(3) 社会教育

- ①「第8次弟子屈町社会教育中期計画」の樹立（令和4年度～令和7年度）
- ②「第3次弟子屈町子ども読書活動推進計画」の樹立（令和3年度～令和7年度）
- ③「全国・全道規模のスポーツ関連大会出場」への支援（対象経費の選手80%引率100%補助）
- ④「全国・全道規模の文化関連大会出場」への支援（対象経費の70～80%引率100%補助）
- ⑤「総合型地域スポーツクラブ 摩周ふれあいスポーツクラブ」の創設
- ⑥「屈斜路コタンアイヌ民族資料館」の設置
- ⑦「弟子屈町複合展示施設ふるさと歴史館運営委員会」の設置
- ⑧「屈斜路コタン地区アイヌ文化等拠点整備事業」の実施（屈斜路コタンアイヌ民族資料館改修）
- ⑨「屈斜路コタンアイヌ文化アーカイブ化事業の実施
- ⑩「文化賞」「スポーツ賞」の実施
- ⑪「青少年健全育成事業」の実施
（「少年の主張弟子屈町大会」「摩周おこと教室」「てしかが子どもクラブ」の開催、未来こども協議会への支援等）
- ⑫ 公民館「ふるさと講座」開設
- ⑬「公民館ロビー展」の通年開催
- ⑭「芸術鑑賞バス事業」の実施（他市町村で開催する芸術文化事業への参加）
- ⑮「図書館バス」の運行
- ⑯「図書館と学校との連携」による図書館システムの導入（図書館と6小中学校との接続等）
- ⑰「弟子屈町民大高校」の開設及び「学知賞」授賞制度導入
- ⑱「生涯学習講演会」の開催（年2回）
- ⑲「ニュースポーツ教室」の開催
- ⑳「美羅尾山ろく完走マラソン」の開催
- ㉑「摩周ウォークラリーゲーム」の開催
- ㉒「水泳教室」の通年開催、「町民水泳大会兼記録会」の開催

※順不同



摩周湖といで湯のロマン弟子屈町

令和5年度弟子屈町の教育

令和5年5月

発行 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号
弟子屈町教育委員会

電話 015-482-2945(管理課・指導室)
015-482-2948(社会教育課)

URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp>

